



JAPAN FOUNDATION

国際交流基金

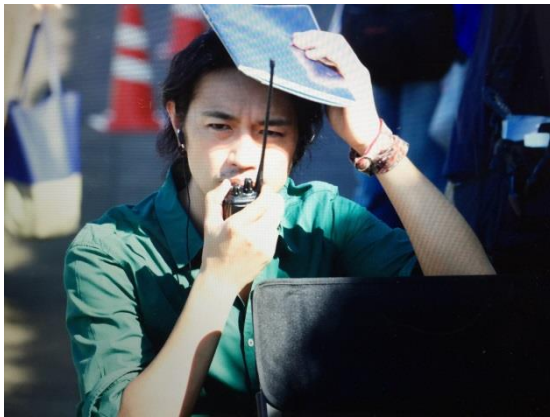
報道関係各位  
プレスリリース

2017年8月29日  
No. 2017-022-1/2

## マレーシア「日本映画祭 2017」9月5日開幕 俳優・フィルムメーカーの齊藤工さんがオープニングイベントに登壇決定 Japan Film Festival(JFF) アジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、2017年9月5日からマレーシアの4つの都市で、同国最大の日本映画イベント「日本映画祭 2017」を開催します。

同日に首都・クアラルンプールにて予定されているオープニングイベントには、俳優、フィルムメーカーとして活躍する齊藤工さんがゲストとして参加する予定です。当日、齊藤さんはセレモニーへの出席に加えて、Q&A セッション、そして齊藤さんの長編初監督作品『blank 13』（2018年2月3日日本公開予定）の特別上映を予定しています。



Photographed by LESLIE KEE

### ■オープニングイベント

【日時（予定）】 2017年9月5日（火）16時：Meet&Greet セッション  
17時：『blank 13』特別上映会、Q&A セッション  
19時：オープニングセレモニー

【ゲスト】 齊藤工さん（俳優、フィルムメーカー）

【会場】 Pavilion KL、Golden Screen Cinemas Pavilion KL（マレーシア・クアラルンプール）

### ■日本映画祭 2017 概要

【名称】 日本映画祭 2017 英語名：Japanese Film Festival 2017  
【主催】 国際交流基金クアラルンプール日本文化センター  
【都市】 クアラルンプール、ペナン、クチン、コタキナバル（4都市7会場）  
【会期】 2017年9月5日（火）～10月1日（日）  
※クアラルンプール：9月7日～13日、ペナン：9月14日～17日  
クチン：9月21日～24日、コタキナバル：9月28日～10月1日  
【作品】 14作品（『blank 13』、『永い言い訳』、『ルドルフとイッパイアッテナ』ほか）

主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 映像事業部映画チーム（担当：田中、近藤）

Tel: 03-5369-6064 / E-mail: jff-gateway@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ： コミュニケーションセンター（担当：二村、熊倉、常盤）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp

■齊藤工（さいとう・たくみ）氏 プロフィール

1981年8月22日東京生まれ。俳優、フィルムメーカーとして活躍中。

主な出演作：『愛と誠』、『虎影』、『団地』、『昼顔』ほか。

初の長編監督作品『blank 13』が2017年、第20回上海国際映画祭「アジア新人賞部門」最優秀新人監督賞を受賞。

また、映画に触れる機会の少ない地域の子どもに映画を届ける、移動映画館プロジェクト「cinéma bird」を発案・企画・運営をしている。



©大川晋児

<齊藤監督コメント>

今回、幸運な事に長編初監督作がマレーシア日本映画祭に参加させて頂く事になりました。

この機会にマレーシアの方々に色々な邦画を見ていただき、僕ら日本人も(ヤスミン・アフマド監督『タレントタイム〜優しい歌』等)マレーシアの作品を受け止め、映画で本質的な国際交流が出来る事を願っています。この度はお招きいただき本当にありがとうございます。

■特別上映作品概要



題名：blank 13

監督：齊藤工

原作：はしもとこうじ

脚本：西条みつとし

音楽：金子ノブアキ

出演：高橋一生 松岡茉優 斎藤工 佐藤二郎 リリー・フランクシーほか

<あらすじ>

突然失踪した父。空白の13年間で父の死後に埋まっていく—実話に基づく、ある家族の物語。

突然蒸発し、13年間行方不明だった父親の消息が判明。

しかし、家族との溝が埋まらないまま、その3か月後にガンでこの世を去ってしまう。

取り戻せないと思っていた13年間の空白が、葬儀当日の参列者が語る父のエピソードで、家族の誰も知らなかった父親の真実とともに埋まっていく...

■JFF (Japanese Film Festival : 日本映画祭) アジア・パシフィック ゲートウェイ構想について

国際交流基金は、「JFF アジア・パシフィック ゲートウェイ構想」の下、アジア・パシフィック地域にて日本映画祭を実施しています。アジア・パシフィック映画市場と日本映画との包括的な架け橋となる仕組みを構築し、強い集客力を持つ日本映画総合プラットフォームへ成長させ、ひいては広くアジア・パシフィック映画産業全体の活性化を実現することをめざします。

【実施期間】 2017年4月1日～2018年3月31日（以降、2020年度まで継続予定）

【実施（対象）国】 アセアン10か国、豪州、インド（12か国35都市での実施を予定）

※2016年度は9か国26都市で実施、約10万人を動員

【主催】 国際交流基金及び対象国の国際交流基金海外拠点等

※当事業の詳細は、国際交流基金ウェブサイト (<http://jfap.jp/culture/dictionary/japanese-film-festival/>) をご参照ください。



主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 映像事業部映画チーム（担当：田中、近藤）

Tel: 03-5369-6064 / E-mail: jff-gateway@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ： コミュニケーションセンター（担当：二村、熊倉、常盤）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp